

AIスピーカー LINEが発売へ

無料通信アプリのLINEは15日、人工知能(AI)を搭載し、人と会話ができるスピーカー「WAVE(ウェーブ)」を今夏から順次発売すると発表した。家庭などに置き、話しかけるとその日のニュースや天気を教えてくれたり、お薦めの音楽を流してくれたりする。価格は1万51万5000円(税別)。

LINEは、インターネット通販などのサービスもスピーカーを通じて受けられるようにし、利用者を増やしたい考えだ。舛田淳取締役は都内で開いた発表会で「音声で秘書のように生活を支援してくれる」と強調した。

AIを搭載した会話スピーカーは、Googleやアマゾン・ドット・コムなど米国の大手IT企業が相次いで米国で販売を始めている。